

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度研修

河川整備計画・事業評価

－ 実施例を中心に －

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタント協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

河川の特性と地域の風土・文化等の実情に応じた河川整備を推進するためには、河川管理者だけでなく、地域との連携による河川整備計画の策定(改定)が必要不可欠です。

また、同事業の効率性、事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価を実施することとなっており、実施段階に合わせた適正な評価を行うことが求められています。

本研修は、第一線で活躍されている講師による河川整備計画及び事業評価の事例、中小河川における治水計画及び河道計画の考え方、気候変動適応策などを学ぶとともに、河川整備計画立案の演習により、河川整備計画・事業評価に必要な実務的知識を修得することを目的としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、集合研修に参加できない方のために、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

《受講された方々の声》

- ・実務から事業評価まで、非常に幅広く河川整備計画を学べる有意義な研修会でした。
- ・河川計画・事業評価の一般的な知識の修得に加え、全国の多数事例をご紹介いただき、理解を深めることができました。
- ・河川の計画論が体系的に学べ、かつ全体的に内容が濃く、テキストも充実した内容で大変勉強になりました。

【研修期間】 令和4年8月30日(火)～9月2日(金) 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL:042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。ご希望の方は、下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>



※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員)の受講が対象となります)

集合研修は、〔北海道〕・青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川県〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・〔宮崎〕の19道県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。

詳細は、各道県市町村振興協会・うち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和4年度研修「河川整備計画・事業評価」実施要領

－ 実施例を中心に －

1. 目的]b1* í0£#ì _ f•*... _PK]Z 0£#ì ! 0Û o'¼ _6ð
M• »\$x%±1' †ÿ“M•
2. 対象者 \ ... %o ¶¹K/ ',g/œ ; 2 Çlg ,6ë û '¼ _> 8Z]!
_ f•*...
3. 募集人数 【集合研修】30名 【ライブ研修】定員はありません。
4. 研修期間 令和4年8月30日(火)～9月2日(金) 4日間

【集合研修に関する注意事項】

d²ED†v~Fu 3ûÛD\KrM
\(b6ë %âÿ †6ë p_/ b †KrM
Q b7• ¥èV b\$!Ï @& 1 l€S7•c \0ñ%Ê ÿ b w1n†
>•~lOZ8STARmb[Hç Ž8ª 8rM
Ð « j â g ã >8ª 8
)†Ð « j † â g KZ8STARm| : >8ª 88 SKrM

B Ò° ØG G 3Æ7„FpGiGTGyFø f FçF,%Ê ÿ#Q5IF:)F÷FÝG G FÖFûFúG G FçFif¹!ì
\GIG•GMGŠGiGŠGnGhGŠGF jFÿ W0°G0GWGzGGG G £(ÛF÷FÝG FèFpF÷Fä <#ÝFßFðFä
????? >æ>Û>Û?#?#?#>Û? ?>Û? ?>Û? ? ? ? ? ? ? ? ? ? >Û? ? ? ? ?

5. 集合(配信)日時
【集合研修】 >6 v>1>. ¥ !F >7 i>/>3 (?>7 i>1>. (r[_ w Û †/œ WZ
CTI8
【ライブ研修】 >6 v>1>. ¥ !F 1n*O6ä >1>. (S ?)4Ä™ KrMb[1n*O6ä
Sr[_ ß ç - â KZCTI8

6. 教科目、講師及び研修場所>& 8k è7F gl->'

7. 申込先及び問い合わせ先
M+á2 K2Ç ²\ 0¿%Ê ÿ - â ± î %Ê ÿ • %Ê ÿ , \>86ð • 5 œ
¾ ¿ 4" `¹ w • ¹#è>0>+>/>+>0
î î Ò î î a" » Þ « KWWSV ZZZ MFWF MS
7 (/>8)\$;>8
d#æ3, %o 2 【集合研修】 - â ± î ¿ µº 4'3æ)\$;
【ライブ研修】 - â ± î ¿ µº

8. 研修会費及び納入先
>Ô%Ê>Ï2 >&>/ Ç \S ~ ~2 &i†µt'>
74, 000円
>Ô%Ê>Ï2 (á°)
U,û 8) -5ÿ/œ , -Ñ 3û8x5 ,
>™>¼>•>' >œ>¼>»~>->->»>œ>->->»
M+á2 K2Ç ²\ 0¿%Ê ÿ - â ± î

【集合研修】 c w1n) ç </> è v è Æ
【ライブ研修】 c13 Ó i ?%T < %Ê ÿ 6ä Sr[
> ú3, CTI8
d1 ú3, mXqcH2 , CTI8
d2 > ú3, b7•c ú3, k8— Ç j '¼ b8œ _
w1n30%± i'¼ _0°3U l€Z 8 • #æ3,\$ •
†° Š KZCTI8
d3 7ÿœ%Ê ÿ † w1n l€• %o c \¥ â g v
•+ [M

9. 申込締切日 令和4年8月16日(火)

令和4年度研修「河川整備計画・事業評価」時間割 —実施例を中心に—

講義日時	講義時間	教科目	細目	講師	
				所属	氏名
8/30 (火)	9:15~9:30	受 付			
	9:30~10:00	開講の挨拶・オリエンテーション			
	10:00~12:30	2.5 特別講義 —今、求められる河川整備と管理のあり方—	河川整備と管理のあり方等	中央大学 研究開発機構 機構教授 福 岡 捷 二	
	13:30~15:30	2.0 河川整備計画の考え方	最近の動向、気候変動の影響への対応	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 古 賀 満	
	15:40~17:10	1.5 事例紹介:自治体における 河川整備計画の策定事例	神奈川県的事例	神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河港課 河川調査グループ 主 査 遠 藤 孝 之	
8/31 (水)	9:00~12:00	3.0 河川環境の考え方及び多自然川づくりの 技術と整備事例	中小河川の河道計画技術基準等	国立研究開発法人 土木研究所 流域水環境研究グループ 流域生態チーム 上席研究員 崎 谷 和 貴	
	13:00~14:00	1.0 正常流量の考え方と設定事例	中小河川的事例を含む	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 佐 藤 希 世	
	14:10~17:10	3.0 治水計画の考え方と策定事例	計画策定の必要事項の概要	(一財)国土技術研究センター 河川政策グループ 首席研究員 柳 澤 修	
9/1 (木)	9:00~10:00	1.0 事例紹介:河川整備における市民との パートナーシップ形成の方策と事例	行政と市民団体、NPO団体との 連携の取組事例	全国川ごみネットワーク 伊 藤 浩 子	
	10:10~12:40	2.5 最近の河道計画の考え方 —河道・洪水・氾濫の見方—	河床縦断、河床材料とセグメント、 川の見方等	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 室 長 福 島 雅 紀	
	13:40~18:10	4.5 河川整備計画立案の演習	事例演習 —中小河川の事例をもとに—	(一社)建設コンサルタンツ協会 河川計画専門委員会 専門委員 増 田 尚 弥 〔株式会社ニュージェック 河川部門〕 河川グループ グループ統括	
9/2 (金)	9:00~10:30	1.5 政策評価と事業評価の概要	政策評価、事業評価の必要性和 制度のポイント	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川技術調整官 荒 川 泰 二	
	10:40~12:10	1.5 事例紹介:河川事業評価の事例	関東地整管内の事例	国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川計画課 建設専門官 齊 田 勇 志	
	12:10~12:20	閉 講 式			

24.0 h

※ 教科目及び講師については変更することがあります。